

「建設業業況3期連続上昇 プラスに転じる」

当所では、藤枝市内小規模事業所の経営動向を把握するため、四半期ごとに景況調査を実施しています。

平成25年10月～12月期の調査がまとまりましたので、概要を報告します。

※本調査は、製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業の5種200社を対象に行っています。今回の回収数は161社で、回収率80.5%でした。

【主要な表現について】○業況判断：調査対象企業が自らの業績に下した判断。

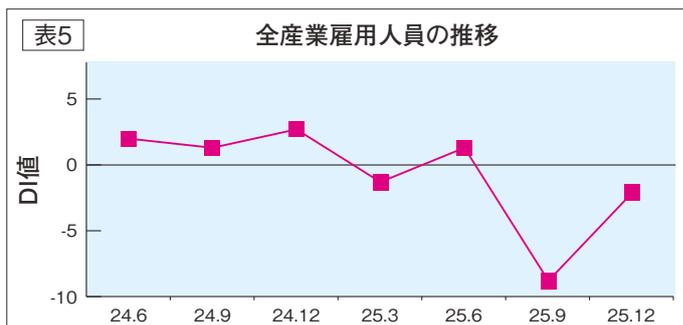
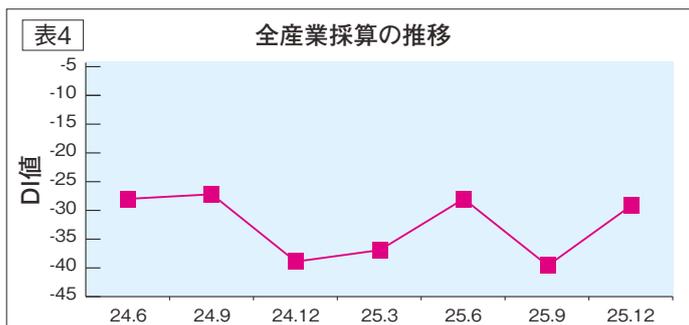
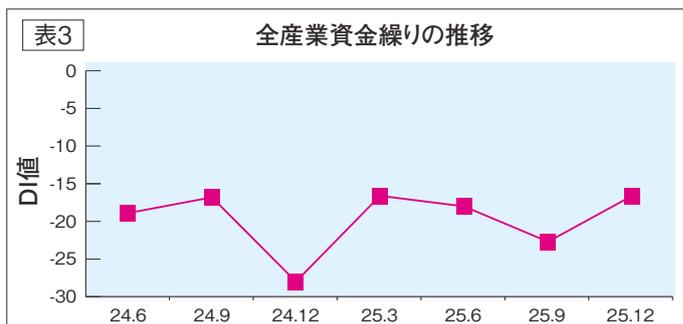
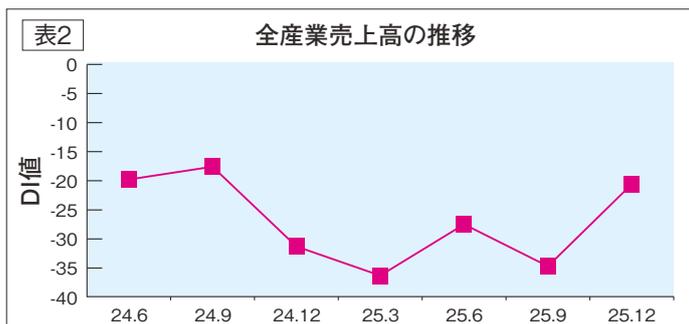
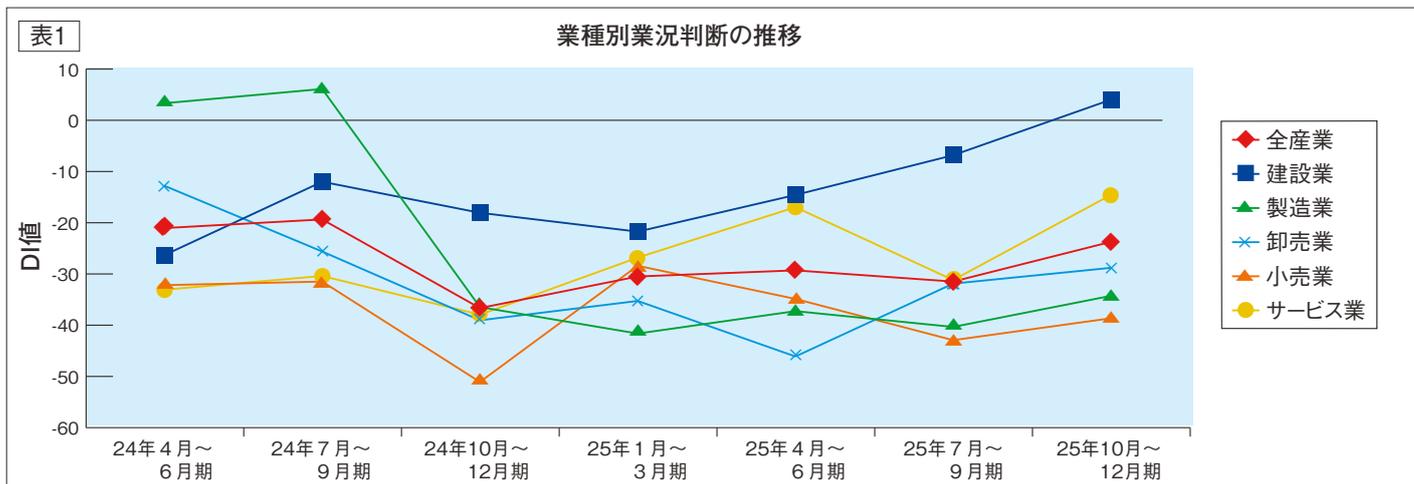
○D I値：(増加・好転と回答した割合) - (減少・悪化と回答した割合) 悪化すればするほどD I値は▲(マイナス)になります。

管内全産業の業況

業況判断の推移(表1)：建設業は前年同期(H24年10月～12月期)のD I値▲18.2ポイントから、今期はプラスに転じ4.4ポイントとなりました。前年同期と比べると22.6ポイント改善しています。

全産業資金繰りの推移(表3)：依然としてマイナスであるものの前年同期(H24年10月～12月期)と比べ、11.4ポイントマイナス幅を縮小させています。

全産業雇用人員の推移(表5)：前期(H25年7月～9月期)よりマイナス幅が縮小し、持ち直し傾向にあります。



問合せ先 藤枝商工会議所 会員サービス課 TEL054-641-2000